#### 令和6年度行政評価 施策評価シート (令和5年度実績) 施策名 快適で住みやすいまちづくり

				+- hh \\	F000101	
				施策コード	5060101	
1. 施策の担当						
主管課	都市整備部	道路公園課				
関係課			 <u> </u>		<u> </u>	

2. 総合計画に	おける位置	置づけ				
総合計画		第6章 快適で住みやすいまちづくり(快 適・憩い・生活基盤)	節	第1節	道路・交通	
松口引四	施策	快適で住みやすいまちづくり				

#### 基本方針

- ・鉄道や路線バス等の公共交通事業者やコミュニティバスが商業施設と連携して、利用者ニーズに応じた交通ネットワークの充実を
- ・誰もが利用しやすい交通環境づくりをめざします。

### 現況と課題

- ・超高齢社会の到来や訪日外国人旅行者の増加により、誰でも手軽に利用でき、かつ利便性の高い交通手段が求められています。 ・人にも地球環境にも優しい公共交通の重要性が見直されています。

#### 施策目標

対象 (誰を、何を、どこを)

市民・利用者

# 意図(どのような状態にしたいのか)

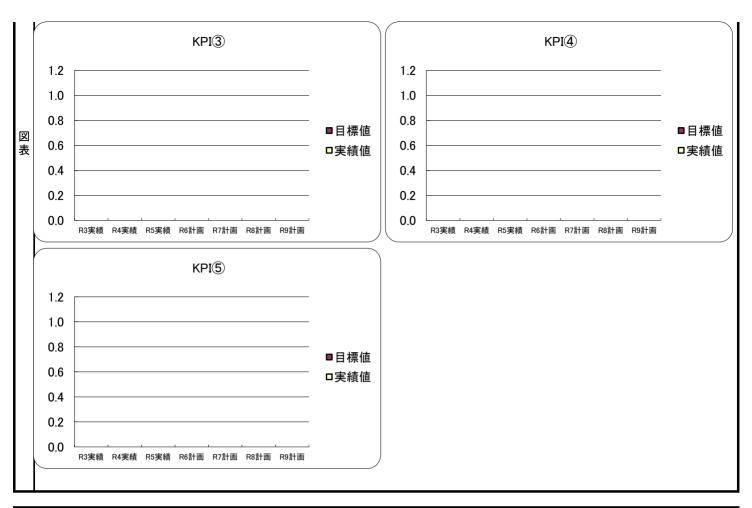
鉄道とバスの連携強化により、利便性の確保を図り、市民・利用者にとって、身近で使いやすい交通手段としてゆきます。

3. 市民ニーズ							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度(偏差値)	51.0						
重要度(偏差値)	58.5						

4.	施策にかかるコス	7					
		単位	R4決算	R5決算			
コス	人件費		6, 532	6, 692			
トの	事業費	千円	57, 811	59, 771			
内訳	フルコスト		64, 343	66, 463			
	国庫支出金		0	0			
	府支出金		0	0			
D-7 1/05	市債		0	0			
財源 内訳	その他	千円	0	0			
730/	一般財源1(=フル コスト一特定財源)		64, 343	66, 463			
	一般財源2(=直接 事業費一特定財源)		57, 811	59, 771			

	事業費一特定財源)	07, 011	00, 771				
5.	施策の重要業績成	果指標(KPI)					
① KPI	1 🗆	ミュニティバスのタ	利用者数(延べ数)				
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	161, 000. 0	163, 000. 0	200, 000. 0	205, 000. 0	210, 000. 0	215, 000. 0	220, 000. 0
実績値	150, 281. 0	168, 762. 0	176, 649. 0				
達成度	93. 34	103. 53	88. 32				
KPI設定	の根拠	KPI目标	票数値の設定根拠	目標達	成・未達成の理由	• 背景	
ること	数が増えているか で、地域住民の二 事業展開ができて 。	ーズに合 を背景 いるかが 数が増	年度目標は、高齢に、運賃無料化に、運賃無料化にはた実績を踏まえた実績を踏まえたの人とした。	より乗客 り (田尻I 利用者が)	進捗とともに、平成27年1 回り)新設。令和2年度の新 或少したが、令和5年度は令 る。	f型コロナウイルス感染症に	よる緊急事態宣言により

② KPI 2	観り	比周遊バスの利用	者数(延べ数)					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	囙	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	6, 000. 0			9	, 360. 0	9, 720. 0	10, 080. 0	10, 440. 0
実績値	5, 447. 0							
達成度	90. 78					* ***	#: E	
KPI設定の	<b>付け拠</b> :り運行開始した観光周		<mark> 標数値の設定根拠</mark>			成・未達成の理由・ Iのみ運行しており、主要鉄道		、設定となっている。今
利用者数を把握 を訪れる観光客	ますることにより、市内 でも市内周遊する市民の では、本学が寄与したかを	間観光スポット 減少・2 交通手段の利 を鑑み、	少子高齢化を背景に、日祝のみ 年間利用者の実績から20%程	・の運行便数等	和2年度の	(30分上日) とおり、工安を 新型コロナウイルス感染症 は令和4年度に比べ利用者が8	こよる緊急事態宣言により利	川用者が減少したが、令
③ KPI 3 項目	R3実績	 R4実績	R5実績	R6計區	<b>i</b>	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	2 2 3 3 3							
実績値								
達成度								
KPI設定の	根拠	KPI <u></u>	標数値の設定根拠		目標達	成・未達成の理由・	* 背景	
4 KPI 4								
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	<u> </u>	R7計画	R8計画	R9計画
目標値								
実績値								
達成度	I I I I I I	lun; =						
KPI設定の	<b>根拠</b>	KP1 E	標数値の設定根拠		目標達.	成・未達成の理由・	' 背景	
⑤ KPI 5 項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6≣†ī	<b></b>	R7計画 【	R8計画	R9計画
目標値					_			
実績値								
達成度		_						
KPI設定の	根拠	KPI E	標数値の設定根拠		目標達	成・未達成の理由・	背景	
		KPI①				I	KPI2	
250,00	0.0			12.0	0.000			
200,00 150,00 100,00	0.0		- □   □   □   □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □     □     □     □     □     □     □     □     □     □   □     □	標値 8,0 積値 6,0	000.0			□□□目標値□□□実績値□□□□
50,00	0.0 R3実績 R4実	a R5実績 R6計画	R7音十画 R8音十画 R9音十画		0.00	R3実績 R4実績 R5実績	R6計画 R7計画 R8計画	R9計画



6. 施策の	事後評価		
	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺 市との比較なども含む)	(4点中) <b>2</b>	平成24年度「泉佐野駅西口前」バス停新設。27年度コミバス運賃の無料化。28年度路線バス運賃助成対象を65歳以上に引き下げ。29年度路線バス運賃助成対象地域拡大、及び「葵町南」バス停新設。令和元年5月田尻回りルートの新設。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) <b>2</b>	満足度が平成24年度41.8から平成30年度45.1と上昇した。運行地域の拡大、運行時間帯の拡大、双方向での運行等の要望がある。
一次評価 (担当課によ る評価)	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、 国・府の政策の動 向、社会潮流など)	(3点中) <b>3</b>	高齢者等の生活を支える交通手段を確保。高齢者による重大事故の未然防止のため、運転免許返納後の自家用車の代替となる交通手段を提供。
	合計点	(10点中) <b>7点</b>	
	総合評価	В	市民生活に密着した交通手段として、また交通弱者の交通手段の確保、公共交通機関空白地域の解消を図る観点から、重要な役割を担っている。
二次評価(政理課による評価)	・ 策推進課・行財政管 価)	В	満足度上昇も45.1→51.0となっており、運賃無料化など事業費の増と連動しているところ、引き続き水準維持に努めること。
	事者による評価) 異なる場合など記載	В	

7.	施策を構成する事	務事業					
		事務事業		R5年度決算額	R6年度予算	一次評価	
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源	NO 千及 / 异	一次計画
1	01009700	コミュニティバス事業	3, 999	58, 788	58, 788	0	В
2	01009710	路線バス運賃助成事業	2, 693	983	983	0	В
合計			6, 692	59, 771	59, 771	0	

## 令和6年度行政評価 事務事業評価シート(令和5年度実績)

事務事業コート	▼ 060101010	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価B
事務事業名	コミュニティバス事業		国庫支出金	□ <u>計Ⅲ                                   </u>		公共交通の確保は市町村の役割が重要であり、今後も市民の交通手段と
担当課	道路公園課		府支出金	0  ''''	В	してニーズにあったバス運行が求められる。平成27年10月から運賃の無
1 <u>= = = = = = = = = = = = = = = = = = = </u>	市単独事業	臨時職員数 0	市債	0 効率性	_	料化、平成27年12月より日曜日及び祝日に観光周遊バスを運行。令和元
	■要綱・要領	歳出(千円)	その他	0	В	年5月より田尻町と共同で西回りを運行。令和5年度から地域交通の現状
to the st 人体	泉佐野市コミュニティバス運行経費補助金要綱			- 7 妥当性		や課題、ニーズ把握の後、地域公共交通計画を策定し、デマンド交通導
根拠法令等	—————————————————————————————————————	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	減価償却費	0	Α	で
		1		。受益者負担	=+ 1/1 +> 1	
			事業費 58,78	0	該当なし	1
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	62, 78	7 緊急性	۸	事務事業実施内容
実施手法	補助・負担	市民1人当りコスト(円)	) 63	4	Α	利用人数 183,896人(令和4年度利用者数175,341人より4.9%増)
対象		活動指標	R5実績	公的関与	Α	]
不特定の市民	対象数	運行便数(コミュニティ	ィバス) 8,560.	0	А	
	、どなたでもご利用になれますが、特に、高齢者や障害をお持ちの方、	運行便数(観光周遊バ	Z) 630	0 実施主体・委託化		
いわゆる交通弱者の	方や、観光目的の来訪者	生 1 区数 (既儿问些八	A) 030.	▽ 天肥土冲・安託化	С	
事業の内容						
	ていない地域の交通手段を確保するため、泉佐野駅を起点と			他の事務事業との関連	С	
	・施設などを巡回するコミュニティバスを「北回り」「中回					]
	「西回り」の4コースで運行しています。 コロには、知火客がま中の知火地及び奔業施乳を計れるなる氏	成果指標	R5実績	透明性	С	
	fl日には、観光客が市内の観光地及び商業施設を訪れる交通手 fiバスを運行しています。	年間利用人数(コミュニテ				]
*メこし (観兀周辺	エハへで圧削していより。	年間利用人数(観光周)	遊バス) 7,427.	0 財政健全化計画	該当なし	
					13日 ゆし	
				財政健全化の取組	該当なし	
		. 11-15-			100	
		コスト指標	R5実績	改革改善プラン達成度	該当なし	
事業の目的		利用人数一人当たりの	)事業費 341.	0	100	
	ていない地域や市内主要公共施設などを結ぶ巡回バスを運行			4		
	市内の交通利便性の向上、公共施設の利用促進を図る。ま					4
に、永佐野巾を記	れる観光客が市内を周遊するための交通手段の確保。			4		
事務事業コート	<b>3 1</b> 060101020 <b>3 第 コード 1</b> 01009710	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価占	一次評価
事務事業コート事務事業名		<b>従事人員(人)</b>  正規職員数 0.33	投入コスト(千円)	<mark>評価</mark> 01 有効性	評価点	一次評価 B 合和5年度に身佐野全体の地域交通の現状 課題とニーズの把握 改善を
事務事業名	路線バス運賃助成事業	正規職員数 0.33	国庫支出金	<mark>評価</mark> 0 有効性 0	<mark>評価点</mark> C	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
	路線バス運賃助成事業 道路公園課	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0	国庫支出金 府支出金	0	С	7 (8) III
事務事業名	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0	国庫支出金 府支出金 市債	<mark>評価</mark> 0 有効性 0 0 0 0 効率性 0		令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名 担当課	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円)	国庫支出金 府支出金 市債 その他	0 0 効率性 0	C D	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円)	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67	0	С	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名 担当課	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円)	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3 一般財源 3,67 減価償却費	0 0 効率性 0 6 妥当性 0	C D A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名 担当課	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円)	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67	0 0 効率性 0 6 妥当性 0	C D	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名 担当課	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円)	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3.65 減価償却費 事業費 98	0 0 効率性 0 6 妥当性 0	C D A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を
事務事業名 担当課 根拠法令等	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 綱	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98	0 0 効率性 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容
事務事業名 担当課 根拠法令等	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 綱	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98	0 0 効率性 0 6 妥当性 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人
事務事業名 担当課 根拠法令等	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 綱	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98	0 0 効率性 0 6 妥当性 0 3 受益者負担 6 緊急性 7	C D A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施事法 対象 特定の市民	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要網・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 綱 運営事業 市直営	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3.65 減価償却費 事業費 98 (R5実績 1,362	0 0 効率性 0 6 妥当性 0 3 受益者負担 6 緊急性 7	C D A A 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施事法 対象 特定の市民	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営 対象数 1,362人	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3.65 減価償却費 事業費 98 (R5実績 1,362	0 0 効率性 0 6 妥当性 0 3 受益者負担 6 緊急性 7	C D A A 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定の市民 大木・土丸・東 事業の内容	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営 対象数 1,362人	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3.65 減価償却費 事業費 98 (R5実績 1,362	0 0 効率性 0 6 妥当性 0 3 受益者負担 6 緊急性 7	C D A A 該当なし A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要網 運営事業 市直営 対象数 1.362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3.65 減価償却費 事業費 98 (R5実績 1,362	0 0 0 0 0 0 0 0 0 3 0 0 3 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 3.65 減価償却費 事業費 98 (R5実績 1,362	0 0 0 0 0 0 0 0 0 3 0 0 3 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし A A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 (R5実績 1,362.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 1,362 2. R5実績 24,516.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし A B	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 1,362 2. R5実績 24,516.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 3 0 3 0 0 3 0 5 0 5 8 8 8 8 8 8 4 7 2 4 5 7 8 8 8 8 9 4 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	C D A A 該当なし A A	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 1,362 2. R5実績 24,516.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし A A B C	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定か・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 1,362 2. R5実績 24,516.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 3 0 3 0 0 3 0 5 0 5 8 8 8 8 8 8 4 7 2 4 5 7 8 8 8 8 9 4 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	C D A A 該当なし A B	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象 特定の市民 大主丸・東 事業の内容 大木・土丸・東	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数	国庫支出金 府支出金 市債 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 3,67 1,362 2. R5実績 24,516.	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	C D A A 該当なし A B C 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施象 特定の市民 大木・土丸・東 事業の内容 大木・土丸・東 事業パス (犬鳴線)	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数 使用枚数	国庫支出金 府支出金 市技 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 R5実績 1,362 2. R5実績 24,516 4,032	0 の 効率性 0 の 効率性 0 の 数率性 0 の 数率性 0 の 3 受益者負担 6 察急性 7 公的関与 0 実施主体・委託化 他の事務事業との関連 透明性 0 り財政健全化計画 財政健全化の取組 改革改善プラン達成度	C D A A 該当なし A A B C	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施 事施 大本・土丸会 大本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要綱・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要 網 運営事業 市直営   対象数   1,362人 上地区に住所(在宅者)を有する満65歳以上の方を対象に、路	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳出時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活動指標 対象人数 乗車券配布実施回数 成果指標 配布枚数 使用枚数	国庫支出金 府支出金 市技 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 R5実績 1,362 2. R5実績 24,516 4,032	0 の 効率性 0 の 効率性 0 の 数率性 0 の 数率性 0 の 3 受益者負担 6 察急性 7 公的関与 0 実施主体・委託化 他の事務事業との関連 透明性 0 り財政健全化計画 財政健全化の取組 改革改善プラン達成度	C D A A 該当なし A B C 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対象の市民 方大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要網・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要網  運営事業 市直営    対象数	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活対象大数 乗車券配布実施回数 成果指標 成果有枚数 使用枚数	国庫支出金 府支出金 市技 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 R5実績 1,362 2. R5実績 24,516 4,032	0 の 効率性 0 の 効率性 0 の 数率性 0 の 数率性 0 の 3 受益者負担 6 察急性 7 公的関与 0 実施主体・委託化 他の事務事業との関連 透明性 0 り財政健全化計画 財政健全化の取組 改革改善プラン達成度	C D A A 該当なし A B C 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当課 根拠法令等 事務事業類型 実施手法 対特定の古民 大木・土丸・東 事業の内容 大木・ユ、犬・鳴線) 事業の目的 運賃無料のコミュ	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要網・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要網  運営事業 市直営    対象数	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活対象大数 乗車券配布実施回数 成果指標 成果有枚数 使用枚数	国庫支出金 府支出金 市技 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 R5実績 1,362 2. R5実績 24,516 4,032	0 の 効率性 0 の 効率性 0 の 数率性 0 の 数率性 0 の 3 受益者負担 6 察急性 7 公的関与 0 実施主体・委託化 他の事務事業との関連 透明性 0 り財政健全化計画 財政健全化の取組 改革改善プラン達成度	C D A A 該当なし A B C 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人
事務事業名 担当 根拠法令等 事務事業 東施手 対象 特大末・立土、大 事業の市民・東 本木・ス (大・鳴線) 事業のおい。 事業ののおい。 事業のののののである。 を表する。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 を、まする。 と、ま。 と、まする。 と、まする。 と、ま。 と、ま。 と、ま。 と、ま。 と、ま。 と、ま。 と、ま。 と、ま	路線バス運賃助成事業 道路公園課 市単独事業 ■要網・要領 大木・土丸・東上地区路線バス運賃助成金交付要網  運営事業 市直営    対象数	正規職員数 0.33 嘱託職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 2,693 フルコスト(千円) 市民1人当りコスト(円) 活対象大数 乗車券配布実施回数 成果指標 成果有枚数 使用枚数	国庫支出金 府支出金 市技 その他 一般財源 3,67 減価償却費 事業費 98 R5実績 1,362 2. R5実績 24,516 4,032	0 の 効率性 0 の 効率性 0 の 数率性 0 の 数率性 0 の 3 受益者負担 6 察急性 7 公的関与 0 実施主体・委託化 他の事務事業との関連 透明性 0 り財政健全化計画 財政健全化の取組 改革改善プラン達成度	C D A A 該当なし A B C 該当なし	令和5年度に泉佐野全体の地域交通の現状、課題とニーズの把握、改善を 検討し、令和6年度地域交通計画の策定を目指す。 事務事業実施内容 大木地区 対象者462人 土丸地区 対象者314人